



■ 全国お笑いライブ 週末よしもと 「よしもとが阿南にやってくるよ！」

お茶の間でおなじみの新喜劇が阿南にやってきます。大木こだまひびき、銀シャリ、もりやすパンパンビガロと、辻本茂雄座長を中心とした新喜劇メンバーがお笑いとお心の癒しをお届けします。

日時 5月26日(日)
1回目 13:00開演
2回目 16:00開演

場所 市民会館 大ホール

出演 お笑いライブ
(大木こだまひびき、銀シャリ、もりやすパンパンビガロほか)
新喜劇(辻本茂雄、末成由美ほか)



※都合により出演者が変更になる場合があります。

入場料 全席指定 S席4,000円 A席3,500円
※当日は500円増し
※5歳以上有料、4歳以下ひざ上無料

チケット発売開始日 4月6日(土)
※チケット発売初日は1人1回5枚まで購入可

販売場所 市民会館、平惣書店(阿南センター店、羽ノ浦国道店)、アピカ、フジグラン阿南ほか

問い合わせ 市民会館(☎22-7000)へ

■ 文化会館休館日の一部変更のお知らせ

休館変更日 5月1日(水) 開館します
5月14日(火) 休館します

問い合わせ 文化会館(☎21-0808)へ

■ 「阿南市美術展」 出品作品募集

出品を希望される方はご準備ください。

開催日 5月3日(祝)～5日(祝) **場所** 文化会館

出品資格 市内在住または出身者および本市と関係の深い方で阿南市美術協会の会員
※小・中学生は出品することはできません。

作品規格
日本画 6号から50号までで額装または表装
洋画 8号から50号までで額装
書道 聯落以下(表装または軸仕立て、縦横自由)
写真 半切から全紙まででフスマ張り
彫塑・工芸・デザイン 横1.5m×縦1.5mまで
※額装にはガラスを用いないこと。
(ただし、美術工芸の押し花作品のみガラス可)

※アクリル板の使用は可とする。
(ただし、日本画はアクリル板も不可)

出品点数 1人につき1部門あたり2点まで

会費・出品料 美術協会年会費1,500円(初めて出品される方、3年以上出品されていない方は、美術協会入会金1,000円が必要) 出品料は1点につき500円

作品の受付・搬入
4月28日(日) 9:30～12:00 文化会館2階 研修室
※この日以外は受付できません。

問い合わせ 文化振興課(☎22-1798)へ

■ ベンチャーズ ジャパン・ツアー2013

1959年結成以来、ダイヤモンド・ヘッド～パイプラインの『テケテケテケテケ…♪』のサウンドで空前のエレキブームを巻き起こしたベンチャーズのジャパンツアー2013をお楽しみください。

日時 7月31日(水) 18:30開演予定

場所 市民会館 大ホール

入場料 全席指定 5,000円 ※当日は500円増し
※未就学児、ひざ上1人まで無料

チケット発売開始日 4月20日(土)

※チケット発売初日は1人1回5枚まで購入可

販売場所 市民会館、平惣書店(阿南センター店、羽ノ浦国道店)、アピカ、フジグラン阿南ほか

問い合わせ 市民会館(☎22-7000)へ



阿南市の文化財

阿南市文化財保護審議会
会長 湯浅 良幸

阿良多野庄

阿南市南部に三つの荘園があった。桑野保・阿良多野庄・福井庄である。桑野保ははじめ桑野御厨と呼ばれた。史料の上から御厨は伊勢神宮と鴨神社に限られ、桑野御厨は神宮領と思われる。庄域は現在の桑野町、内原町、橘町付近の地域である。

桑野御厨は十二世紀初頭、承久年間には確立されており、それが桑野保となった。保と名乗っていても荘園とおなじである。

この桑野御厨は十四世紀前半には桑野保に移行している。保はもともと平安末期から中世にかけて地方行政単位の一つであり、荘園制の発達

により中央官庁領は京保、国領は国保と呼ばれた。荘園が国領領にくり入れられた時、国司は公領とせず別扱いの特別区域として保と呼んだ。

さて、阿良多野庄であるが、史料は乏しい。幸い那賀町(旧相生町)鮎川の大宮八幡神社(鮎川八幡社)に大般若経六百巻が所蔵されている。そのうち、巻第二七一、巻第二七八、巻第四二三、巻第四三〇の各巻奥書に「願主、阿良多野成信」とある。巻第四七〇奥書には「阿波国南方阿良多野上庄草庵 此御経書写仕候悪筆無極極候、至徳二年十月七日写満散」とある。至徳二年は一三八五年である。

さらに巻第二七八奥書に「永徳三年八月廿五日書写了」、巻第四三〇の奥書に「永徳三年癸亥十二月十三日」と書写した年号が書かれている。永徳三年は一三三三年である。

この経巻によると、室町時代初期すでに阿良多野上庄が成立していたことが分かる。上庄があれば当然隣接地に下庄が存在したことは推察される。羽ノ浦町内には現在も中庄、古庄が残っている。中庄があれば上庄、下庄があったと推察され、同じく古庄に対応する新庄があったに違いない。

阿良多野上庄は、新野町の西部・山間地と考えられ、鮎川は山を挟んだ隣接地である。

寺社の信者分布は、行政区域よりはるかに広く複雑だった。とくに通婚圏や分家、新田開墾等によって「飛び地」状態を示す例も珍しくなかった。

上庄の有力者成信は大宮八幡神社の熱心な信者と思われる。大般若経の寄進には想像以上の経費を要し、相当の財力がなければ寄進は困難だろう。

近世に入って新野町は南荒田野村、北荒田野村に分かれた。阿良多野が荒田野に代わり好字の新野町への変遷が分かる。

荒田野は地味から来ているに違いない。荒野を切り開いて田畑を造ったからあえて地名を荒田野としたのだろう。

なお、現同町地名に貞信、元信、友常、清貞、安行、常政、広重、重友等人名を冠したものがあつた。これは新野町のみならず他市町村にも存在しない。いずれ稿を改めたい。



阿良多野上庄は、新野町の西部・山間地と考えられ、鮎川は山を挟んだ隣接地である。



阿良多野上庄があつたとされる新野西部



阿南市少年少女発明クラブ 平成25年度クラブ員募集

4年生以上の小学生を対象に、年間12回程度、原則土曜日の午前中に科学工作を中心として実施するクラブです。年間を通じての参加を基本とします。

定員 30人(応募多数の場合は抽選)

年会費 2,000円(工作材料費)

発明クラブ体験会(無料)
5月からの本格活動を前に、発明クラブはどんな活動をしているのかを知りたい人向けの体験会です。

日時 4月27日(土) 午前9時～11時30分

定員 50人(先着順)

発明クラブ、および体験会の参加方法
学校から配布される参加申込書に必要事項を記入して、科学センターへ持参または郵送してください。

平成25年度 友の会会員募集

友の会に入会すると、同会が実施する月1回の科学工作や科学実験などに参加でき、夜間の定期観望会も無料で参加できます。家族会員は、同居していれば何人でも可能です。

年会費 個人会員 2,000円
家族会員 3,000円

入会方法
科学センターに備え付けの入会申込書に必要事項を記入して、会費を添えてお申し込みください。

なお、平成25年度の活動は、5月26日(日)(予定)から始まります。

デジタルプラネタリウム(無料)

日時 毎週土・日曜日、春休み期間中の午後1時30分、3時、5時の2回。放映時間は約30分。

※内容はお問い合わせください。

おもしろ科学実験(無料)

日時 土・日曜の午前11時、午後2時20分、の2回(春休み期間中の平日は、午後2時20分のみ)

実施時間は約30分(予定)

※テーマはお問い合わせください。

問い合わせ 科学センター
(☎42-1600)へ

4月の休館日
1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)
30日(火)